

様式 5

合 意 書

_____と倉敷市立短期大学は、以下の事項について合意したことを証するため、本書 2 通を作成し、各自 1 通を保有する。

1. 支援内容

2. 支援に必要な情報について

(1) 倉敷市立短期大学は、障がい学生支援にあたって知り得た個人情報（氏名、住所、障がいの内容等）の保護に十分留意し、第三者に提供、漏洩する等、支援業務の範囲を超えて使用しない。

(2) _____は、倉敷市立短期大学が、支援に関わる情報を以下の範囲で共有することに同意する。

保護者（父 ・ 母）

教員（担任 ・ ゼミ教員 ・ 授業担当教員）

職員（学生部 ・ 事務局 ・ 図書館）

学内の支援組織（障がい学生支援委員会 人権・ハラスメント委員会）

周囲の学生（ _____ ）

(3) 倉敷市立短期大学は、(2) に定める以外に、学内または支援において連携する学外機関等と個人情報を共有する必要がある場合は、事前に _____ の了解を得る。

3. その他の事項

(1) _____は、欠席、遅刻等が生じた場合、できる限り事前に、授業担当教員に連絡する。

(2) _____は、様態の変化等により支援内容を変更する必要がある場合は、随時申し出ることができる。

(3) 支援内容を変更する必要がある場合は、改めて合意を図る。

令和 年 月 日

所属学科・専攻科 _____

氏名 _____

倉敷市立短期大学

学生部長（障がい学生支援委員長） _____